

2017年3月映画興行部門興行成績速報

3月の東宝グループ会社の興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

666スクリーン **興行収入** **7,105,589,396 円** **(前年比 137.7%)**

◆休館していた熊本1サイトは、3月16日に再開しました。

3月主要稼働作品

『映画ドラえもん のび太の南極カチコチ大冒険』『SING／シング』『モアナと伝説の海』『ラ・ラ・ランド』『チア☆ダン ～女子高生がチアダンスで全米制覇しちゃったホントの話～』『3月のライオン 前編』『アサシン クリード』『パッセンジャー』『WE ARE X』『劇場版しまじろうのわお！しまじろうと にじのオアシス』『キングコング：髑髏島の巨神』『ハルチカ』『劇場版 黒子のバスケ LAST GAME』『ひるね姫 ～知らないワタシの物語～』『映画プリキュアドリームスターズ！』『ひるなかの流星』『PとJK』『仮面ライダー×スーパー戦隊 超スーパーヒーロー大戦』『君の名は。』『xXx <トリプルX>：再起動』『劇場版 ソードアート・オンライン -オーディナル・スケール-』『一週間フレンズ。』『相棒－劇場版IV－』他

1月から3月までの東宝グループ会社の累計興行成績は次のとおりです(消費税等を含みます)。

東宝グループ館総合計

興行収入 **16,854,202,982 円** **(前年比 114.7%)**

※ここでの東宝グループとは、TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、(株)東京楽天地、オーエス(株)、スバル興業(株)以上5社が経営する映画館をいいます。

★TOHOシネマズ(株)、関西共栄興行(株)、スバル興業(株)は、東宝(株)連結子会社
(株)東京楽天地、オーエス(株)は、東宝(株)持分法適用関連会社

※共同経営館(44スクリーン)のTOHOシネマズ分を含みます。

※「興行収入」とは映画館の入場料収入を指します。売店収入などは含まれておりません。